

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月4日
東

上場会社名 パウダーテック株式会社 上場取引所
 コード番号 5695 URL <http://www.powder-tech.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 隅田 洋
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理部長 (氏名) 徳重 秀人 (TEL) 04-7145-5751
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	4,835	4.8	559	△11.3	572	△9.8	347	△9.1
26年3月期第2四半期	4,614	0.4	631	27.2	635	31.5	381	38.1

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 331百万円(△16.0%) 26年3月期第2四半期 394百万円(37.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	23.41	—
26年3月期第2四半期	25.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	11,168	7,393	66.2
26年3月期	10,258	7,239	70.6

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 7,393百万円 26年3月期 7,239百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,750	4.7	1,180	△3.6	1,150	△6.0	700	△1.8	47.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	14,850,000株	26年3月期	14,850,000株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	25,202株	26年3月期	24,701株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	14,824,899株	26年3月期2Q	14,826,254株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、欧州では足踏み状態が継続したものの、米国では引き続き堅調な回復が続き、新興国でも国による差はあるものの緩やかな成長が続いており、総じて回復傾向で推移しました。国内では、消費税率引き上げによる影響が有りましたが、政府の経済対策などを背景に雇用環境などが底堅く推移、景気は緩やかな持ち直しの傾向が続きました。

このような経済環境のなか、電子写真用キャリアが使用されるオフィス用複写機・プリンターや商業用印刷機の市場環境は堅調な回復傾向を示しました。

脱酸素剤が使用される食品業界は、消費者の安全・安心志向への要求が引き続き底堅いこともあり、堅調に推移いたしました。鉄粉の主要用途であるカイロにつきましては在庫調整等により前年同期を下回る生産となりました。

これらの市場環境下、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期比4.8%増加の4,835百万円となりました。

損益面では、主にキャリア事業の減益により、営業利益は559百万円（前年同期比11.3%減）、経常利益は572百万円（前年同期比9.8%減）、四半期純利益は347百万円（前年同期比9.1%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①キャリア事業

当セグメントにおきましては、堅調な需要の増加により、売上高は3,629百万円（前年同期比6.8%増）となりました。セグメント利益は、増販とコスト削減の成果はありましたが、新品種の生産定常化に伴う棚卸資産圧縮による売上原価上昇が影響し683百万円（前年同期比11.3%減）となりました。

②鉄粉事業

当セグメントにおきましては、脱酸素剤関連製品は前年同期を上回る販売となりましたが、カイロ用鉄粉の販売減により、売上高は1,206百万円（前年同期比1.0%減）となりました。セグメント利益は、脱酸素剤関連製品の増販とカイロ用鉄粉の販売価格改定により54百万円（前年同期比48.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ、棚卸資産は減少しましたが、受取手形及び売掛金、預け金の増加により、164百万円増加いたしました。固定資産は、キャリア製品製造設備等の設備投資を行いましたので、745百万円増加いたしました。以上により、総資産は909百万円増加し11,168百万円となりました。

負債は、主に未払金が増加しましたので、755百万円増加し3,774百万円となりました。借入金の前連結会計年度末と同額の294百万円となっております。

純資産は、153百万円増加し7,393百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ4.4%減少し66.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

前回発表時点に比べまして通期では、売上高は主にキャリア事業において堅調な需要により増販となる見込みであります。損益としましては増販益に加え工程改善等コストダウンを見込んでおります。

以上により、平成26年5月14日に発表しました業績予想を下記のとおり上方修正いたします。

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想 (A)	9,700	1,130	1,100	680	45	87
今回発表予想 (B)	9,750	1,180	1,150	700	47	22
増減額 (B-A)	50	50	50	20	1	35
増減率 (%)	0.5	4.4	4.5	2.9	2.9	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	9,315	1,224	1,223	713	48	10

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後様々な要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	277,636	273,316
受取手形及び売掛金	1,073,837	1,167,155
商品及び製品	1,133,932	1,110,764
仕掛品	873,814	734,278
原材料及び貯蔵品	367,442	378,277
繰延税金資産	132,122	129,893
預け金	1,274,555	1,519,289
その他	34,653	19,361
貸倒引当金	△700	△798
流動資産合計	5,167,293	5,331,538
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,655,397	3,699,661
減価償却累計額	△2,455,642	△2,489,972
建物及び構築物(純額)	1,199,755	1,209,689
機械装置及び運搬具	6,839,478	7,024,679
減価償却累計額	△5,583,858	△5,774,519
機械装置及び運搬具(純額)	1,255,620	1,250,160
土地	1,860,198	1,860,198
リース資産	1,443,767	1,305,346
減価償却累計額	△1,199,533	△1,107,605
リース資産(純額)	244,234	197,740
建設仮勘定	252,776	1,042,071
その他	427,517	439,069
減価償却累計額	△360,316	△373,422
その他(純額)	67,201	65,647
有形固定資産合計	4,879,786	5,625,508
無形固定資産		
その他	1,865	1,865
無形固定資産合計	1,865	1,865
投資その他の資産		
投資有価証券	17,612	18,058
繰延税金資産	161,435	161,229
その他	35,903	35,260
貸倒引当金	△5,199	△5,199
投資その他の資産合計	209,750	209,347
固定資産合計	5,091,401	5,836,721
資産合計	10,258,695	11,168,260

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	822,394	912,937
1年内返済予定の長期借入金	98,000	98,000
リース債務	50,191	46,495
未払金	512,656	1,305,268
未払法人税等	317,965	202,744
未払事業所税	17,311	9,800
未払消費税等	4,181	32,488
賞与引当金	177,424	200,279
役員賞与引当金	28,000	-
その他	143,226	151,424
流動負債合計	2,171,351	2,959,436
固定負債		
長期借入金	196,000	196,000
リース債務	196,549	153,554
長期末払金	20,946	20,946
環境対策引当金	5,900	5,037
退職給付に係る負債	428,052	439,733
固定負債合計	847,447	815,272
負債合計	3,018,799	3,774,708
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,557,000	1,557,000
資本剰余金	1,566,000	1,566,000
利益剰余金	4,121,771	4,290,982
自己株式	△6,748	△6,916
株主資本合計	7,238,022	7,407,065
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,207	1,496
為替換算調整勘定	665	△15,010
その他の包括利益累計額合計	1,873	△13,514
純資産合計	7,239,896	7,393,551
負債純資産合計	10,258,695	11,168,260

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	4,614,882	4,835,707
売上原価	3,372,272	3,651,777
売上総利益	1,242,609	1,183,930
販売費及び一般管理費	611,115	623,952
営業利益	631,493	559,977
営業外収益		
受取利息	3,400	4,374
為替差益	5,787	17,681
その他	5,043	3,230
営業外収益合計	14,230	25,287
営業外費用		
支払利息	438	380
債権売却損	9,628	11,763
その他	640	636
営業外費用合計	10,707	12,780
経常利益	635,016	572,484
特別損失		
固定資産処分損	18,624	28,180
特別損失合計	18,624	28,180
税金等調整前四半期純利益	616,392	544,304
法人税等	234,675	197,189
少数株主損益調整前四半期純利益	381,716	347,114
四半期純利益	381,716	347,114

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	381,716	347,114
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△162	288
為替換算調整勘定	13,248	△15,676
その他の包括利益合計	13,085	△15,388
四半期包括利益	394,802	331,726
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	394,802	331,726

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	616,392	544,304
減価償却費	330,065	290,580
貸倒引当金の増減額(△は減少)	704	98
賞与引当金の増減額(△は減少)	18,894	22,855
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△22,000	△28,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	8,893	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	11,681
環境対策引当金の増減額(△は減少)	-	△862
受取利息及び受取配当金	△3,454	△4,434
支払利息	438	380
為替差損益(△は益)	△1,619	△4,890
固定資産処分損益(△は益)	31,141	12,144
売上債権の増減額(△は増加)	△154,654	△94,362
たな卸資産の増減額(△は増加)	△288,603	146,933
仕入債務の増減額(△は減少)	367,553	△55,120
未払消費税等の増減額(△は減少)	△32,994	28,306
長期未払金の増減額(△は減少)	△14,176	-
その他	4,027	7,355
小計	860,609	876,969
利息及び配当金の受取額	3,454	4,434
利息の支払額	△438	△380
法人税等の支払額	△159,189	△309,141
営業活動によるキャッシュ・フロー	704,435	571,882
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△224,388	△130,198
投資活動によるキャッシュ・フロー	△224,388	△130,198
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△78,968	△27,404
自己株式の取得による支出	△115	△168
配当金の支払額	△148,264	△177,903
財務活動によるキャッシュ・フロー	△227,348	△205,475
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,461	4,206
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	259,160	240,413
現金及び現金同等物の期首残高	1,207,030	1,552,191
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,466,190	1,792,605

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	キャリア 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	3,397,183	1,217,698	4,614,882	—	4,614,882
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,397,183	1,217,698	4,614,882	—	4,614,882
セグメント利益	770,331	36,496	806,827	△175,334	631,493

(注)1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△175,334千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△174,501千円及び棚卸資産の調整額△833千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	キャリア 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	3,629,638	1,206,069	4,835,707	—	4,835,707
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,629,638	1,206,069	4,835,707	—	4,835,707
セグメント利益	683,287	54,189	737,476	△177,499	559,977

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△177,499千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△175,707千円及び棚卸資産の調整額△1,792千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。